

いばらきコープ 参加とネットワーク情報紙

ときめきマイル

co-op いばらきコープ

食卓を笑顔に、地域を豊かに。

2017年9月号

2017年9月4日発行
いばらきコープ総合企画室
〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地 1703

フリーダイヤル 0120-160-231

ホームページ ▶ いばらきコープ

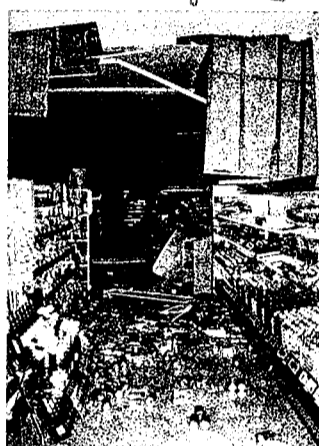
9月1日は防災の日です。

1923年9月1日、関東大震災が起きました。地震に続いておきた火災により190万人が被災し、10万5千余人が死亡または行方不明になりました。あれから94年が経ちました。21世紀になっても多くの災害が起きました。



2011年3月11日東日本大震災。地震・津波・放射能という複合災害で、今なお故郷に戻れない方々が、8万人とも言われています。最近では豪雨災害が後を絶ちません。茨城県

でも2015年9月常総市を中心に鬼怒川が氾濫し大きな被害を経験しました。災害はいつ、どんな形で私たちの生活を破壊するかわかりません。「自分の命は自分で守る」**自助**と、「困ったときはお互いさま」の**共助**を普段の生活で作り上げていきましょう。いばらきコープは「誰からも頼られる生協」をめざして、「忘れない 伝える 続ける つなげる」を合言葉に被災地支援も続けていきます。



ローリングストック

～上手に循環備蓄～のススメ

緊急時に使える食材をストックし、日常のくらしで「使って補充」をくり返すことを「ローリングストック」(循環備蓄)と言います。

常に新しい商品を備えられるので賞味期限切れを防ぎます。

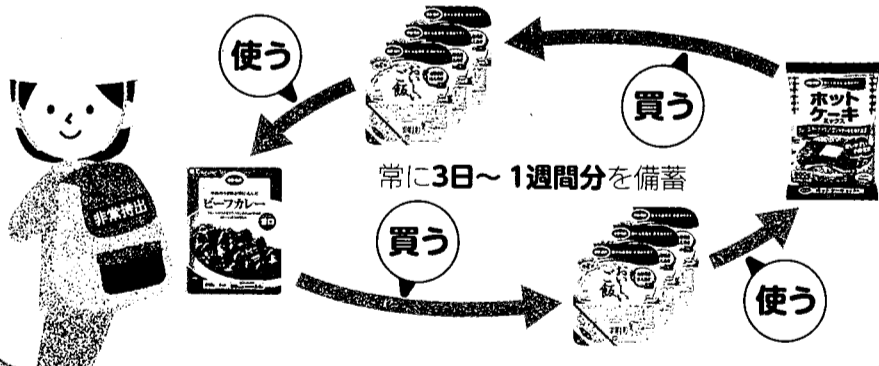
ステップ1 3日分を備えよう!

(例: 水1人3ℓ×3日分×家族の人数)

ステップ2 使う日・買う日を決めよう!

(例: 毎月1日など)

(ちなみに新しい食品を買ってから、古いものを食べましょう)



ご存知ですか?



いばらきコープの減災教室

いばらきコープでは、小学生を対象に「減災教室」の出前講座を開催しています。「減災教室」では、地震・津波・台風・洪水など、自然災害を少しでも軽減させるための「心構え」「備え」をゲームを交えて学びます。(減災カードで神経衰弱、減災deビンゴ!など)参加者からは、楽しくてとてもためになったと好評です。

「減災教室」をもっと詳しく知りたい方、「減災教室」を開催してみたい方は

いばらきコープ総合企画室までご連絡ください。

(フリーダイヤル 0120-160-231)



災害時協定

いばらきコープは、大地震など自然災害等が発生した際に、行政からの要請に基づき緊急支援物資を優先的に調達しお届けする協定、「災害時における物資の調達に関する協定」(災害時協定)

を、茨城県及び県内全44市町村と締結しています。2015年に発生した関東・東北豪雨災害では、常総市を中心に協定に基づいておにぎりや菓子パン、紙おむつ、粉ミルクなどを大量に供給しました。



平和のおはなし会 紙芝居実演「茂木貞夫物語」

紙芝居の実演と茂木さんからの体験談、おいしい「ベジタブルぞうすい」試食があります。

日程 2017年9月30日(土) 10:00～12:30

場所 コープひたちなか店2階 定員30名程度

保育あり1歳以上

締切 9月22日(金)

申込 総合企画室まで (フリーダイヤル) 0120-160-231

